



まるこやま だより

磨練 慈愛 鍛錬

第 14 号

女川町立女川中学校だより

文責：山内

H29. 10. 19

生徒会の役員選挙を行いました

秋も深まり、木々の葉が色づく季節になってきました。

10月は生徒会役員の改選の月です。2年生から5人の会長候補、1年生から3人の副会長候補が立候補し、10月12日(木)に生徒会役員選挙と投票を行いました。選挙では新生徒会長と副会長のみが決まり、他の役員は後日、生徒会長から委嘱されます。生徒会選挙管理委員会の開票の結果、次の生徒が当選しました。

- 会長選挙 当選生徒 須田海斗くん(2-1)
 - 副会長選挙 当選生徒 高橋小紅さん(2-2)
永沼詩菜さん(1-2)
- (会長選挙の次点が2年生の副会長となります)

文化祭が現役員の最後の務めになり、11月16日(木)の生徒会役員認証式で正式に新旧交代となります。



明日と明後日は文化祭です

いよいよ文化祭前日となりました。本日、プログラムを配布しましたが、今年度のテーマ「協輪～Be Together as one (心をひとつに)～」のもと、昨年度同様一人一役を基本とし、「見て楽しむ」だけの文化祭ではなく、「自分自身がやってみて学びを得る」文化祭にすべく、限られた日数の中で、生徒たちは精一杯準備を重ねてきました。

保護者の皆様、ぜひおいでいただき、生徒たちの発表や作品をご覧ください。

文化祭実行委員を紹介します

- 実行委員長 3-2 阿部陽菜さん
- 副実行委員長 3-1 遠藤弘樹くん
- 実行委員
 - 1-1 鈴木いろはさん、藤田 翔くん
 - 1-2 阿部瑞希くん、木村七菜さん
和田音葉さん
 - 2-1 須田海斗くん、多澤香楓さん
 - 2-2 今泉夢叶くん、山本真子さん
 - 3-1 阿部羽菜さん
 - 3-2 及川捺樹くん

文化祭ポスターコンクール入賞者

生徒会で文化祭ポスターの図案コンクールを実施しました。審査の結果をお知らせします。

- 最優秀賞 阿部優奈さん(3-1)
 - 優秀賞 樫村真菜さん(3-1)
 - 優良賞 鈴木 翔くん(3-1)、渥美優花さん(3-1)
阿部興峨くん(2-1)、柳沼宏典くん(3-1)
 - 実行委員賞 阿部大夢くん(3-2)
- ※ 阿部大夢くんが描いた「ハート丸小次郎」が文化祭のマスコットキャラクターになりました。



校内合唱コンクール



今月、女川中学校では、朝からきれいなハーモニーが響いています。校内合唱コンクールが明後日10月21日(土)に迫り、練習もいよいよ最終段階です。

コンクールは全校学級対抗で、各学級が課題曲と自由曲の2曲を歌います。

課題曲は1年生が「カリブ夢の旅」、2年生が「さくら草」、3年生が「大地讃頌」です。

合唱コンクールとは、仲間と一緒に一つの歌を仕上げていく過程で、衝突したり励まし合ったりしながら、様々な出来事をみんなで乗り越えた先にある行事です。

そして、生徒たち自身が、心をつにして取り組むことのすばらしさに感動できる行事です。

さらに、コンクールを終えた後、生徒たち一人一人が、そしてクラスが、またひとつ成長することを学級担任が願っている行事でもあります。

合唱時間は各クラスわずか10分程度です。けれども、そのために生徒たちが練習してきた時間を考えると、その10分間はとても価値のある時間だと思います。

10月21日(土)午前9時開会です。保護者の皆様、ぜひ体育館に足をお運びくださいませ、生徒たちの心を感じ取っていただければ幸いです。

自由曲名・合唱委員・指揮者・伴奏者を紹介します



演奏順	年組	自由曲	合唱委員	指揮者	伴奏者
1	1-2	「大切なもの」	平塚明翔くん 永沼詩菜さん	課：山本愛羅さん 自：永沼詩菜さん	課：工藤萌花さん 自：木村妃那さん
2	1-1	「手のひらをかざして」	津田 隼くん 佐竹花音さん	課：村上陽聖くん 自：大江悠也くん	課：須田結希乃さん 自：佐竹花音さん
3	2-1	「手紙」	阿部航成くん 村上萌音さん	課：須田海斗くん 自：八巻快成くん	課：武山千穂さん 自：遠藤璃帆さん
4	2-2	「YELL」	佐藤雄太くん 阿部礼華さん	課：山本真子さん 自：村上悠真くん	課：高橋麻莉愛さん 自：高橋小紅さん
5	3-2	「青い鳥」	平塚翔真くん 千葉あいかさん	課：澤田遥希くん 自：澤田遥希くん	課：鈴木愛実さん 自：山本彩乃さん
6	3-1	「言葉にすれば」	佐藤紘汰くん 宇都宮未来さん	課：平塚 蓮くん 自：樫村真菜さん	課：尾形莉緒さん 自：柳沼宏典くん

山内の“ひとこと” Vol.9

合唱コンクール前のあるクラスの担任の話。

「最優秀賞めざして今日まで練習してきたけど、合唱コンクールの目標は、最優秀賞をとることかな？先生は実は違うと思ってる。最優秀賞をめざして友だちと協力したり、ときにはけんかしたりしながら、少しずつ心をつにしていって、本番で“最優秀賞に値する歌”を歌う。そのときに“なにか”が手に入る。その“なにか”を手に入れることが本当の目標なんだと思う。これは他のクラスと比べることじゃないから、どのクラスにも目標を達成できるチャンスがあるぞ。では、“最優秀賞に値する”合唱って、いったいどんな合唱か。ただ上手なだけでは、金・銀・銅で言えば

銀賞止まり。聴く人の心を打つ歌でなければ金賞には届かない。じゃあ、人の心を打つ歌って、どうすれば歌えるんだろう。それはね、歌に自分たちの心を乗せて、その心を聴き手に届けるんだ。それができたとき、聴き手にとってその歌は金賞に値する歌になるのだと思う。これは簡単なことじゃないぞ。届けたい心ってなんだ？それをどういうふうに歌って届けるんだ？それを誰に聞いても答えられるクラスになってるか？難しいけど、だからこそそれができたとき、はじめてキミたちは、ただ上手なだけでない、人の心を打つ“最優秀賞に値する歌”を歌うことができると思う。心の汗を流して、そういう歌を歌った人にしか手に入れないものを、みんなには手に入れてほしい。」